

令和元年度 優良廃棄物管理建築物一覧

建築物名称	所在地	建物概要 (床面積)	主な優良取組内容
丸の内ビルディング	丸の内2-4-1	テナントビル 159,901㎡	・入居している飲食店から排出される生ゴミの食品リサイクルの実施（飼料化または燃料化） ・テナントが利用しやすいよう、塵芥処理室にて多言語の品目表示を行い、分別環境を整備
丸の内永楽ビルディング・三井住友信託銀行本店ビル・三菱東京UFJ銀行丸の内1丁目ビル	丸の内1-4-1	テナントビル 139,684㎡	・入居している飲食店から排出される生ゴミの食品リサイクルの実施（堆肥化） ・年2回実施している環境温暖化会議にて、テナントへごみの削減・分別を周知し、環境負荷の低減を推進
DNタワー21（第一・農中ビル）	有楽町1-13-1	自社ビル 99,796㎡	・分別排出（特に紙類）を促す表示物や注意書きを掲示し、手元分別を徹底 ・食堂の食用油は濾過装置を利用し、資源の再使用を徹底

上記の建築物は、平成30年4月から平成31年3月の間に、千代田清掃事務所が立入調査を実施した175件の事業用大規模建築物の中で、事業系廃棄物の減量・リサイクル促進に積極的に取り組み、区の目指す「資源循環型都市千代田」に大きく貢献している建築物です。

令和元年度「事業用大規模建築物における優良廃棄物管理者表彰」は、優良取組建築物の中から、他の建築物の模範となる取組内容を、区長表彰として広くお知らせさせていただくものです。

千代田区環境まちづくり部 千代田清掃事務所

〒101-0021 千代田区外神田 1-1-6

電話（3251）0566

令和元年度

事業用大規模建築物における
優良廃棄物管理者表彰

● 優秀賞 丸の内ビルディング



千代田区

【優秀賞】 丸の内ビルディング

所 有 者：三菱地所株式会社

運営管理：三菱地所プロパティマネジメント株式会社

建 物 概 要：地上37階 地下4階建

主たる用途：事務所・物販店舗・飲食店

所在地：千代田区丸の内2-4-1

延 床 面 積：159,901㎡

従 業 員 数：約6,000人

廃棄物発生量	再利用率	再 利 用 率	
		廃棄物全体	一般廃棄物
1,577トン	1,303トン	83%	80%

優良な取り組み事例

1 食品リサイクルの実施

入居している50店舗以上の飲食店から排出された生ゴミは、飼料化プラントまたは燃料化プラント(メタンガスによる発電)施設へ持ち込まれ、リサイクルされています。

塵芥処理室内に生ゴミのリサイクルフローを写真でわかりやすく掲示し、現場においても、テナントの分別・リサイクルに対する意識の啓発に努めています。



2 多言語による品目表示

200超のオフィス・店舗テナントから排出される廃棄物は、地下2階の塵芥処理室に集約されます。

様々な国の方が勤務するビルのため、多言語で品目表示を行うことにより、テナントが利用しやすい塵芥処理室の環境が作られ、分別向上を図るとともにいつでも清潔な現場が保たれています。

3 丸の内エコ弁プロジェクト

これは、丸の内エリアの飲食店で販売される弁当にリサイクル容器を使用して、丸の内ビルディングを含めエリア一体となって回収・リサイクルを推進する取り組みです。

表面にフィルムを貼った専用の容器を使用し、購入者が食後にフィルムをはがし、回収ボックスに投入します。回収した容器は溶解し、約7割を再び弁当容器の原料として利用します。ゴミの量自体も減らせるほか、容器を洗わずリサイクルできるため、水の節約にもつながっています。



受賞者の声

三菱地所グループでは、基本使命に「地球環境への配慮」を掲げ、持続可能なまちづくりを目指しております。

その中で廃棄物排出については循環型社会へ寄与するものとして特に重視し、リデュース(発生の抑制)、リユース(再使用)、リサイクル(再生利用)に努めることをグループ環境基本方針の一つに示して取り組みを進めているところです。

具体的には、①廃棄物排出量・リサイクル状況の把握、②当社施設利用者であり廃棄物排出に関わるテナント等関係者への排出量抑制・分別徹底に関する定期啓発、③廃棄物リサイクルの促進、④産業廃棄物処理状況の定期確認、等の活動を実施しています。

三菱地所株式会社は、1999年6月に国内総合ディベロッパーとしては初めてISO14001の外部認証を取得、今日まで継続しておりますが、運営管理者として丸の内ビルディングにおいてはこのISO14001に則り廃棄物管理の振り返り・改善を継続しています。

今日、ESGに関する社会的要請が益々高まる中、三菱地所グループではこれまで以上に高い環境技術、新たな価値創造に挑戦していく長期ビジョンを掲げ、積極的な取り組みを続けます。